しおんちゃんとタバコ（赤ちゃん編）

① しおんちゃんはあと 2 か月でお姉ちゃんになります。

② 今はママと一緒にお昼寝。
ママは「お昼寝の時間です」と言ってお気に入りのねこの毛布を掛けてくれました。
でも、今日しおんちゃんはなんだか眠くありません。
となりのママはいつの間にかスースーと寝息を立てて寝ています。
なかなか眠れないしおんちゃんに、誰かが話しかけてきます。
「おねえちゃん、おねえちゃん」「ぼく、ママのおなかのいる赤ちゃん」
しおんちゃんは、ママのおなかにそっと耳を当てておなかの声を聴きました。
「ママのおくちに細長いものの先が、もくもくいってるとき、キュウって苦ちい」

③ しおんちゃんは、おなかから声が聞こえることにびっくりしながらも考えました。
「しおんは、パパが帰ってきて、お部屋でたばこを吸うとお咳が出たの
くるしかった・・・・・・・・・
パパがタバコをやめてくれてから、良くなったけど・・・」

④ しおんちゃんは不思議に思って、もしかして、ママはタバコを吸っていたのかも・・・と心配になりママが目を覚ました時に聞きました。
「ママはタバコをやめたんだよね？」
ママはしばらく黙っていましたが、
「ごめんなさい。ママ、タバコまた吸っていたの」

⑤ ママはしおんちゃんが生まれるときタバコをやめたのですが、しばらくしてからまた吸い始めてしまいました。
お医者さんでは、「タバコは赤ちゃんに悪いのでやめてください」と言われていたのですが、時々隠れて吸っていました。

⑥ しおんちゃんはママに「赤ちゃんが苦しいって言っているから、タバコやめて！」とお願いしました。
ママもやめるきっかけを探していたので、もうタバコを吸わなくなりました。
「ママはタバコをやめなければと思っていても、やめられなくていたんだね」

⑦ そんなある日、ママのお友達のレイさんが遊びに来ました。
レイさんは看護師さんです。
ママはレイさんにタバコをやめた話をしました。
レイさんは
「しおんちゃん　ママがタバコやめてくれてよかったね」と言いました。

⑧
≪かんたんパターン≫
レイさんはこども病院で働いているのでタバコと子供の病気について詳しく話してくれました。
「元気に赤ちゃんが生まれても、乳幼児突然死症候群っていう、赤ちゃんが何の前ぶれもなく死んでしまうこともあるのよ。
うつぶせ寝が悪いっていうけど、パパやママがタバコを吸っている場合と吸っていない場合を比べると約５倍も発生率が違うの。
しおんちゃんママ、これからもタバコ吸っちゃだめよ。
イライラするときは相談にのるから、言ってね！！」
「喘息やアトピー性皮膚炎の子も多いのよ。
煙を吸っただけでもダメなの。
ほかの人のタバコの煙って吸っている本人より、周りの人のほうが害は大きいのよ。
気をつけられることは気をつけてね」

≪説明パターン≫
レイさんはこども病院で働いているのでタバコと子供の病気について詳しく話してくれました。
「お母さんがタバコを吸っていると小さく早く生まれてくることがあるの。
おなかの中で大きくならないで生まれてくるから、お母さんも赤ちゃんも大変なのよ。
元気に赤ちゃんが生まれても乳幼児突然死症候群と言う赤ちゃんが何の前触れもなく死んでしまうこともあるのよ。
うつぶせ寝が悪いって言うけどパパやママがタバコを吸っている場合と吸っていない場合を比べると約5倍も発生率が違うの。
喘息や中耳炎、アトピー性皮膚炎も多いし。
最近はタバコの煙を吸ってしまうだけではなくて、三次喫煙も問題なの。
タバコを吸ってきた人の服や、前にここで吸った人のタバコの煙がカーテンやカーペット、ソファーなどに染み込んで少しずつ有害な成分が出てきて、その空気を吸ってしまうの。
這い這いしたりいろんなものを口にしたりする赤ちゃんには三次喫煙は特に危険だっ

て言われているのよ。
しおんちゃんママ、これからもタバコ吸っちゃだめよ。
イライラする時は相談にのるから言ってね」

⑨ 「わかったわ。私とパパはバドミントンがきっかけで出会ったのよ。
子供たちとペアを組んで親子でバドミントンができればいいなって思っているの」
「だったら、なおさら。子供たちがすくすく大きくなれるように、応援するわ」

おしまい

しおんちゃんと
タバコ
（赤ちゃん編）

タバコやめる

禁煙
ゴミ箱

くるち～

うーふ:せね
アトピー ぜんそく